

薬草園かわらばん

皆さ〜んちょっと覗いてみませんか？
草木に囲まれ心も体もリフレッシュ・・・



2017年
8月10日
第19号



キキョウ（キキョウ科）

日当たりの良い山野に自生する多年草で秋の七草の一種です。根はニンジンのように太く、ひげ根があります。茎を切ると乳液が出ます。植物の漢名は桔梗、根を乾燥して調製する生薬の名前もキキョウ（桔梗）です。サポニンを多く含み、去痰薬として用います。

生薬キキョウの市場品には、コルク層を除いて乾燥した「晒桔梗」がありますが、これよりも皮をつけたまま乾燥させた「生干桔梗」と呼ばれるもののほうが、見た目は悪いのですがサポニン含量が多く、良く効くと言われています。切り花用に用いているのは、確かトルコギキョウです！

ニクニクソウ（キョウチクトウ科）

日本には江戸時代に渡来しました。原産地はマダガスカルで、熱帯では低木と言えるくらい大きくなりますが、日本では小さく育つ一年草です。毎日花を咲かせるので、日日草（にちにちそう）の名が！もともと薬用とする習慣がなかったのですが、この植物の葉から抗がん作用を持つアルカロイド、ビンクリスチンが発見され、実際に抗がん薬として臨床で使用されています。なので、この植物が実際に薬用植物として使われることはありませんが、医薬品の原料となるということで、一応、薬用植物と言えます。毒性が強いので、使ってはいけません。

今、こんな草木が楽しめます
待ってまーす！！

薬草園ボランティアグループ

